

令和7年度B日程
学力検査問題

⑤

社 会

注 意

- 1 開始の合図があるまで問題用紙を開いてはいけません。
- 2 解答用紙は問題用紙の中に挟んであります。
- 3 問題用紙は表紙を除いて7ページで、問題は**1**から**3**まであります。
- 4 開始の合図があったら、まず、問題用紙および解答用紙の所定の欄に
受検番号を書きなさい。
- 5 答えはすべて**解答用紙の指定された欄**に書きなさい。

受 検 番 号

1 次の略年表を見て、下の1～7の問いに答えなさい。

略年表

西 暦	で き ご と
645年	① <u>大化の改新が始まる</u>
1053年	② <u>藤原頼通が平等院鳳凰堂を建てる</u>
1192年	③ <u>源頼朝が征夷大將軍になる</u>
1637年	島原・天草一揆が起こる……………A
1895年	下関条約が結ばれる……………A
1914年	④ <u>第一次世界大戦が始まる</u>
1932年	⑤ <u>五・一五事件が起こる</u>
1949年	⑥ <u>湯川秀樹がノーベル賞を受賞する</u>

1 年表中の下線部①に「大化の改新が始まる」とあるが、大化の改新が始まる前に我が国で起こったできごととして正しいものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 都が平安京に移された
- イ 墾田永年私財法が制定された
- ウ 刀狩が行われた
- エ 十七条の憲法が制定された

2 年表中の下線部②に「藤原頼通」とあるが、次の資料Ⅰは、のぞみさんが、平安時代の藤原氏による政治についてまとめたノートの一部である。ノート中の a ・ b に当てはまることばを、それぞれ書きなさい。

資料Ⅰ

【平安時代の藤原氏による政治】

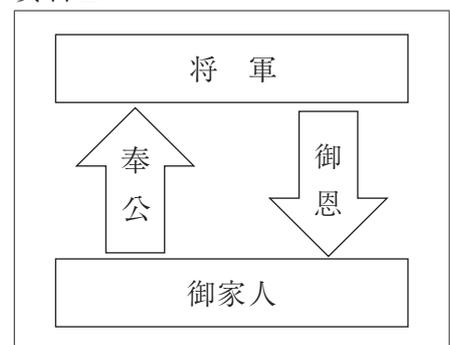
○藤原氏は、自分の娘を天皇のきさきにし、その子を天皇にした。天皇が幼いときは政治を代行する a という職に就き、天皇が成人すると、天皇を補佐する b という職に就いて、政治の実権を握った。

○11世紀前半に、藤原氏は最も栄え、藤原頼通はこの二つの職に就いた。

3 年表中の下線部③に「源頼朝が征夷大將軍になる」とあるが、右の資料Ⅱは、鎌倉幕府の將軍と御家人の主従関係を模式的に表したものである。資料Ⅱ中の御恩に含まれる内容の説明として正しいものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 合戦のときには命がけで戦う。
- イ 老中に任命する。
- ウ 領地を保護したり、与えたりする。
- エ 京都や鎌倉の警備にあたる。

資料Ⅱ

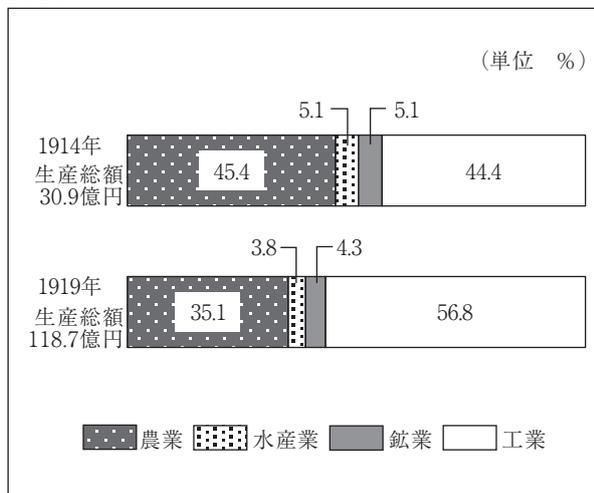


4 年表中のAの時期に起こった我が国の外交に関する次のア～エのできごとを、年代の古いものから順に並べ、その記号を書きなさい。

- ア ポルトガル船の来航が禁止される
- イ 日清修好条規が締結される
- ウ ペリーが来航する
- エ 異国船打払令が出される

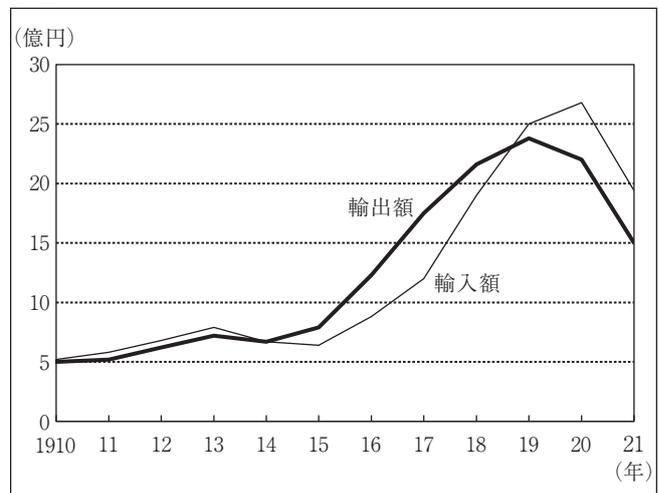
5 年表中の下線部④に「第一次世界大戦が始まる」とあるが、次の資料Ⅲは、第一次世界大戦が始まった1914年と、第一次世界大戦後の1919年における日本の生産総額と、生産総額に占める各産業の生産額の割合を表したものであり、資料Ⅳは、1910年から1921年の日本の輸出額・輸入額の推移を表したものである。資料Ⅲと資料Ⅳから読み取れることを述べたX・Yの文について、その正誤の組み合わせとして正しいものを、下のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

資料Ⅲ



(日本資本主義発達史年表による)

資料Ⅳ



(明治以降本邦主要経済統計による)

X：1919年は、1914年と比べて生産総額に占める工業の割合が増加しており、輸出額が25億円を上回っている。

Y：1919年の生産総額は、1914年の3倍を超えており、1915年から1918年の間は、輸出額が輸入額を上回っている。

- ア X - 正 Y - 正 イ X - 正 Y - 誤
- ウ X - 誤 Y - 正 エ X - 誤 Y - 誤

6 年表中の下線部⑤に「五・一五事件が起こる」とあるが、この事件は、その後の我が国の政治にどのような影響を与えたか、「政党内閣」と「軍部」の二つの語を使って、簡潔に書きなさい。

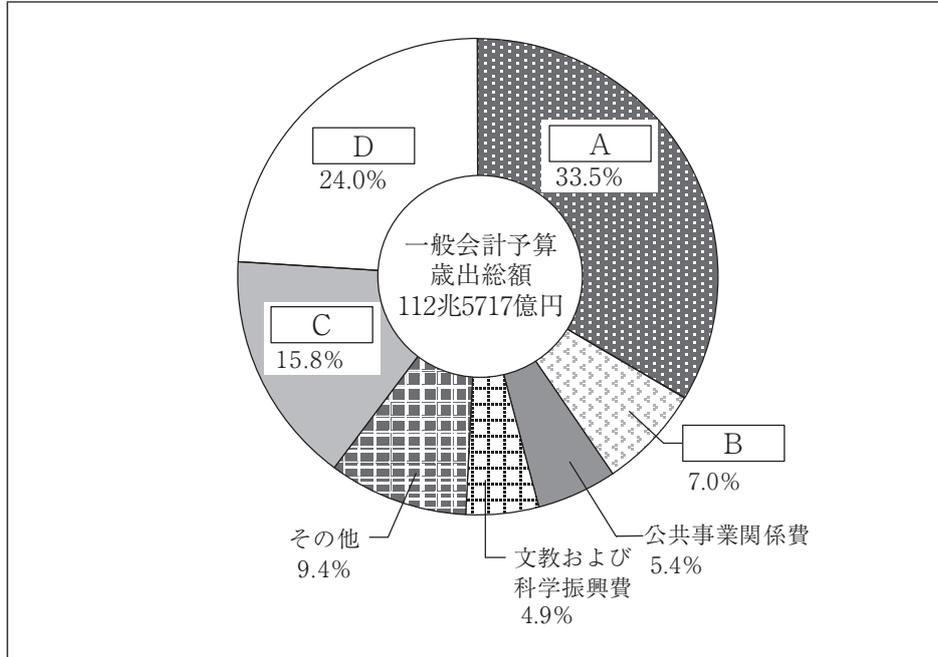
7 年表中の下線部⑥に「湯川秀樹がノーベル賞を受賞する」とあるが、湯川秀樹のノーベル賞受賞以後に、『鉄腕アトム』などの作品を発表した人物として正しいものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 北里柴三郎 イ 手塚治虫 ウ 黒澤明 エ 小林多喜二

2 次の1～6の問いに答えなさい。

1 次の資料Ⅰは、2024年度における我が国の一般会計予算歳出総額の内訳を表したものである。資料中の ～ の費目のうち、 と の組み合わせとして正しいものを、下のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

資料Ⅰ



(財務省の資料による)

- | | | |
|---|-------------|---------------|
| ア | A - 防衛関係費 | C - 地方交付税交付金等 |
| イ | A - 防衛関係費 | C - 国債費 |
| ウ | A - 社会保障関係費 | C - 地方交付税交付金等 |
| エ | A - 社会保障関係費 | C - 国債費 |

2 次の資料Ⅱは、あかりさんが、民主主義と多数決について学習したことをまとめたノートの一部である。ノート中の に当てはまる内容を、「少数」の語を使って、簡潔に書きなさい。

資料Ⅱ

【民主主義と多数決】

民主主義とは、社会をつくるすべての人々に関わることについては、みんなが決定に参加すべきであるという考え方である。社会の規模が大きくなり、話し合っても意見がまとまらないときは多数決で決めることが多い。

○気づいたこと

日本国憲法第13条で規定されている個人の尊重を踏まえ、多数決で決めるときには、 ことが大切である。

- 3 ひろとさんの班では、人権思想の広がりについて調べてカードを作成した。次のカード①～③は、その中の3枚である。また、下の【会話】は、班でカードを見ながら交わした会話の一部である。【会話】中で、カードの内容について最も適切に述べている発言を、下のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

カード

①	②	③
<p>フランス人権宣言 (抜粋)</p> <p>第1条 人は、自由かつ権利において平等なものとして生まれ、存在する。</p>	<p>ワイマール憲法 (抜粋)</p> <p>第151条 第1項 経済生活の秩序は、すべての者に人間に値する生存を保障する目的をもつ、正義の諸原則に適合しなければならない。</p>	<p>世界人権宣言 (抜粋)</p> <p>第1条 すべての人間は、生まれながらにして自由で、尊厳と権利について平等である。人間は、理性と良心を授けられており、互いに同胞の精神をもって行動しなければならない。</p>

【会話】

<p>ひろと：①と②は自由権や平等権について書かれているけれど、③では書かれていないね。</p> <p>はるか：②と③は自由権や平等権について書かれていて、①では生存権について書かれているね。</p> <p>たくま：①では平等権について書かれていて、②と③では生存権について書かれているね。</p> <p>なおこ：①と③は自由権や平等権について書かれていて、②では生存権について書かれているね。</p>

- ア ひろとさんの発言 イ はるかさんの発言
ウ たくまさんの発言 エ なおこさんの発言

- 4 日本国憲法において保障されている身体の自由に含まれる内容として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 奴隷的拘束・苦役からの自由
イ 思想・良心の自由
ウ 職業選択の自由
エ 学問の自由

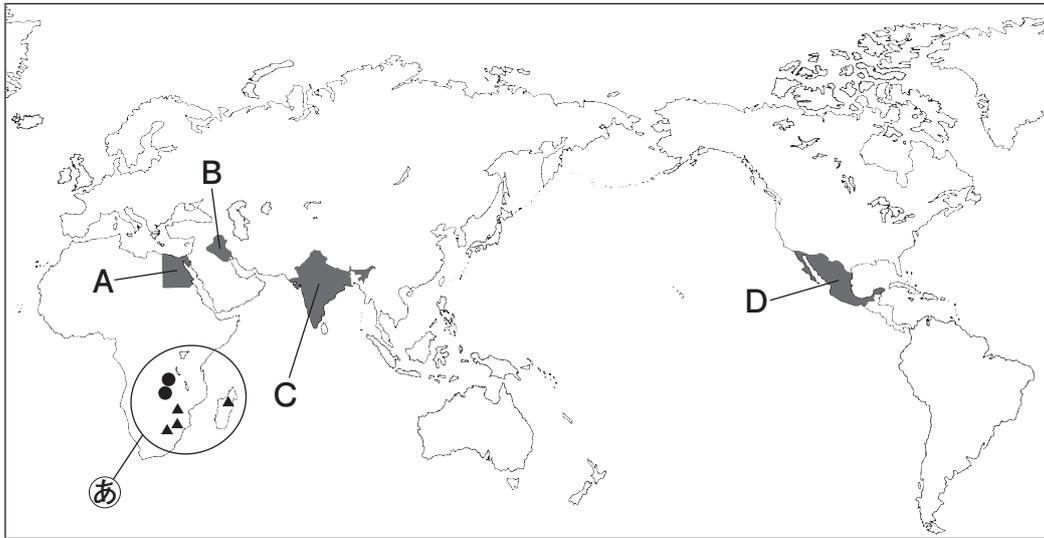
5 国際連合の機関のうち、5か国の常任理事国と10か国の非常任理事国で構成され、世界の平和と安全の維持に責任をもつ機関を何というか、書きなさい。

6 現代社会で求められているメディアリテラシーとは、どのような能力か、「情報」の語を使って、簡潔に書きなさい。

3 次の1～4の問いに答えなさい。

1 次の略地図Ⅰを見て、下の(1)・(2)の問いに答えなさい。

略地図Ⅰ

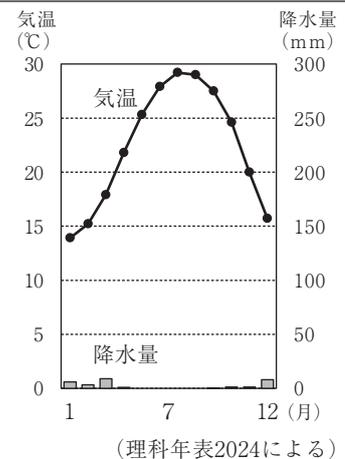


(1) 次の資料Ⅰは、ある国の特徴について述べたものである。この国を、略地図Ⅰ中の●で示したA～Dから一つ選び、その記号を書きなさい。

資料Ⅰ

この国には世界で最も長い川が流れており、首都はその下流に位置している。この川の流域ではかつて古代文明が栄え、太陽暦や象形文字が使用された。現在は、イスラム教を信仰している人が多く、人口の約8割を占めている。

右のグラフは、この国の首都の気温と降水量を表したものである。



(2) 略地図Ⅰ中の○で示したあの中の▲はクロム、●はコバルトの産出地をそれぞれ表したものである。クロムやコバルトなどの金属は、携帯電話などの電子機器の生産に欠かせないが、埋蔵量は少ない。これらの金属を総称して何というか、書きなさい。

- 2 EU（ヨーロッパ連合）に関して述べた次のX・Yの文について、その正誤の組み合わせとして正しいものを、下のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

X：EU加盟国の多くで共通通貨ユーロが導入され、両替をする必要がなくなり、国境を越えて買い物や旅行をする人たちが見られる。

Y：EUに加盟している西ヨーロッパの国々と東ヨーロッパの国々との間には、かつて経済格差があったが、現在は解消している。

- | | | | | | |
|---|-------|-------|---|-------|-------|
| ア | X - 正 | Y - 正 | イ | X - 正 | Y - 誤 |
| ウ | X - 誤 | Y - 正 | エ | X - 誤 | Y - 誤 |

- 3 次の略地図Ⅱを見て、下の(1)・(2)の問いに答えなさい。

略地図Ⅱ



- (1) 略地図Ⅱ中の東経133度の経線上には、県名と県庁所在地名とが異なる県がある。その県の県庁所在地名をすべて書きなさい。

- (2) 右の資料Ⅱは、略地図Ⅱ中の■印①で示した地域の河口部の様子を示したものである。資料Ⅱに見られるような、川によって運ばれてきた細かい土砂が、河口付近に堆積してできた地形を何というか、次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

- | | | | |
|---|------|---|-----|
| ア | カルデラ | イ | 扇状地 |
| ウ | 三角州 | エ | 台地 |

資料Ⅱ

著作権保護のため掲載していません。

4 次の資料Ⅲ中の・印は、2020年における我が国の最大出力200万kW以上の火力発電所を表したものであり、資料Ⅳは、2020年における我が国の石炭、石油、天然ガスの自給率をそれぞれ表したものである。我が国の火力発電所が臨海部につくられている理由を、「燃料」と「自給率」の二つの語を使って、簡潔に書きなさい。

資料Ⅲ



(日本国勢図会2021/22年版による)

資料Ⅳ

	自給率 (%)
石炭	0.4
石油	0.3
天然ガス	2.1

(世界国勢図会2023/24年版による)